



JAとよころ広報誌

火曜

か が や き

2023.4

vol.218



生き甲斐部創立50周年記念式典



4月6日に十勝川温泉第一ホテルにおいて、『第51回定期総会』と『創立50周年記念式典・祝賀会』を開催しました。

定期総会では、部員19名（うち役員9名）が出席しました。永原初男さんを議長に選任し、円滑に議事をとり進めました。規約の変更、令和4年度事業・収支決算報告、令和5年度事業・収支計画案・役員改選等、全6議案を出席部員全員の賛成により承認しました。

事業計画では本年の秋季に50周年記念事業の一環として、研修旅行と記念誌の発行を行います。

◇新役員体制

部長 津久井清美 副部長 山本達実 監事 加藤 敏 監事 神谷秀秋

続いての記念式典では、物故者慰霊へ黙祷を捧げ、加藤敏記念事業実行委員長の式辞後、役員勤続功労者12名（当日参席6名）へ感謝状と記念品を贈呈しました。来賓の按田武町長と山口良一組合長から祝辞をいただいた後、受賞者の平井昭徳さんが謝辞を述べました。

【按田武町長祝辞抜粋】「高齢者の皆様が自ら生き甲斐を持ち、一層、家族・地域の方々とふれあいを豊かにしてほしい。今日まで培かれた豊富な経験と知識を広く地域に伝え続けてほしい。」

祝賀会では川口修専務の祝杯の発声で祝宴がスタートし、盛宴の中、ビンゴゲームを行い、水上清美参事の万歳三唱で会を締めくくりました。

◇役員勤続功労者 嘉藤 照夫、影山 春一、保科 保男、藤本不二男、花見 武雄、平井 昭徳
佐竹 達整、斎藤 昌平、吉村 政利、小澤純太郎、岡光 豊治、安達 富雄



受賞者



総会



祝賀会の様子

女性フェスティバル

女性部の窓

1月31日に農協大会議室において第12回女性フェスティバルを4年ぶりに開催しました。今回は「豊頃を知ろう、そして豊頃を楽しもう」をテーマに「気になっているけど行ったことがない、入ってみたいけど入りづらい」そんな方のためにミニマルシェを設けました。『一般社団法人ココココ』様、『B & B 丘/the cafe』様、『えらびLab.』様に出展協力を頂き、PRや実際に目で見て手に取るにより会話も弾み、とても身近に感じることができました。



その後「農業に求められるSDGs～私たちにできること～」と題して、十勝SDGs実践委員会 芳賀雅樹氏に講演を頂きました。持続可能な農業のために地産地消を積極的に行い、食品ロスを減らし、自給率向上を図るなど身近にできることから始めたいと思いました。

また、別室のミニギャラリーでは、心のこもった作品に触れ癒され、刺激を受けました。

今回は、地区活動の自粛がやむを得ない中の開催であり、地区毎の芸能発表や活動報告をとりやめ、新たな企画に挑戦しました。前述の地区別活動の写真はありませんが、最後は参加部員全員で集合写真を撮影しました。

おこもり生活が続く昨今、みなさんも自分のために「おこもり」時間を楽しんではいかがでしょうか。

今回たくさんの方々のご協力をえて無事終えることができました。心よりお礼申し上げます。ありがとうございました。
(女性部 副部長 松崎幸子)



すみれ部会 スポーツ交流会 ヨガ講座

1月10日、総合体育館において谷口かな子講師を迎えて、『背骨コンディショニングヨガ講座』を部会員15名が受講しました。肩や腕、腰を無理のない範囲でゆっくり伸ばし、講義の後半は、ずいぶん動く範囲が広がったことを実感しました。

また、2月8日開催の部会集会において、津久井淑恵部会長は「昨今の情勢の下、イベント開催の良し悪しの判断に迷うことが多かった。コロナ禍の中であったが多数の事業を達成できて非常にうれしい。部会員の理解や協力が後押しになり、とても心強かった。」と退任挨拶を述べました。



ミセス部会 健康づくり講座

2月10日、農協本所研修講義室において長谷川あかね講師による『食べながら痩せるダイエット講座』を部会員23名がオンラインにて受講しました。健康的なダイエットの本質として『しっかり食べつつ、アンダーカロリーに抑える』ため、栄養素の基礎、摂取量やバランス、食事間隔を学びました。

講座後の部会集会において、按田成子部会長は「なかなかイベント開催ができずにいた。今後はすこしずつ元どおりになり開催ができるだろう。役員退任後も楽しんで参加したい。」鈴木正枝副部会長は「もやもやした時期であった。産業まつり後は『withコロナ』になって人に会えることがこんなに大事だと知った。引き続き女性部の活動を活発に続けたい。」と退任挨拶を述べました。



フレッシュミズ部会 ヨガ講座・新年会

2月6日、ひだまり交流館においてホシナサオリ講師を迎えて、『リラックスヨガ講座』を部会員14名が受講しました。その後は部会集会をはさみ、部会員16名とお子様4名が出席した新年会は昼食をとりながらビンゴゲームを行いました。お子様の1人がビンゴのゲーム機を元氣よくダンスしながら操作し会場を盛り上げました。

なお、部会集会において松本典子部会長は「部会員が少なく苦慮してきたが、イベントの開催が少ないながらも企画を練り続けたのは充実できて楽しかった。これからも地域の発展のため活発に活動してほしい。」と退任挨拶を述べました。



各部会 集会

すみれ部：2月8日開催（25名出席）

ミセス部会：2月10日開催（23名出席）

フレッシュミズ部会：2月6日開催（16名出席）

各部会とも『令和4年度事業報告および収支決算報告』、『令和5年度事業計画（案）及び収支予算（案）』、『役員改選』の全議案を賛成多数で可決しました。

3団体女性部交流会を開催



2月19日、とよころ担い手サポート協議会主催の3団体（商工会・漁協・農協）女性部交流会を4年ぶりに開催しました。柳月スイートピアガーデンにてフルーツロールケーキ作りを行いました。感染症対策のため、例年より簡素化した体験内容でしたが、皆さん交流を深め楽しんだ様子でした。

ケーキ作りの後は、北海道ホテルにてランチを楽しみました。町内で採れた大豆、黒豆、小豆、じゃがいも、大津の鮭、灯台ツブ、ホッキ、チーズ工房夢ミルクのチーズ等の各々が提供した食材を使ったコース料理を堪能しました。どの料理もおいしく、皆さんとても満足した様子でした。町内の食材と北海道ホテルのコラボだからこそできた味もあると感じました。



定期総会

3月7日、農協本所大会議室において第68回JA豊頃町女性部定期総会を開催しました。

4年ぶりに実開催を行い、役員8名に代議員38名が出席しました。

令和4年度事業報告・収支決算、令和5年度事業計画・収支予算案、役員改選の全議案を賛成多数で可決しました。

田頭綾子部長は冒頭「各部会、各地区において役員の方々が中心となり活動を再開しはじめた。部員のみなさまには女性部活動に協力、理解いただき心より感謝している。次年度以降はより活動が活発になるよう期待している。」と述べました。

令和5年度の役員体制は以下の通りです。

新役員体制

部 長	佐 藤 嘉 香	新
副 部 長	佐 竹 由香利	新
副 部 長	鈴 木 恭 子	新
監 事	桐 山 明 子	新
監 事	熊 野 八重子	新

すみれ部会

部 会 長	愛 澤 悦 子	新
副 部 会 長	宝 田 幸 子	新

ミセス部会

部 会 長	木 幡 恵里香	新
副 部 会 長	山 本 裕 香	新

フレッシュミズ部会

部 会 長	石 田 友香里	新
副 部 会 長	相 澤 舞 子	新



異業種交流会を4年ぶりに開催

3月11日、とよころ担い手サポート協議会主催で町内の異なる業種の青年・女性が集い、お互いの業種を理解することを目的として4年ぶりに十勝ロイヤルホテルにて開催しました。総勢50名程度が参加し、普段交流のない人たちとたくさん交流を深めました。後半はビンゴ大会を行い、当選した人の自己紹介は个性的で一層盛り上がりしました。二次会はとり良にて行い、30名程度が参加しました。交流が深まった状態の2次会はまだ違った盛り上がりでした。皆さんとても満足した様子で、「楽しかった。またやりたい」「交流会は大切だね」などの声がたくさんあり、来年の開催に大いに期待です！



冬期講習会及びスポーツ交流会を開催

1月25日、青年部冬期講習会・スポーツ交流会を開催しました。

農協研修講義室にて開催した講習会は「鶏糞を利用した栽培とその先へ」と題し、株式会社武隈ブリーディングファーム代表取締役 武隈英和氏を講師に招き、鶏糞を利用した栽培方法の提案と、豊頃町農協青年部としての新たな商品開発のお話をして頂きました。化学肥料を減らし、付加価値のついた作物で新たな商品開発を行うことで、町全体が活性化するので、新しいことに挑戦してほしいという武隈さんの言葉が部員たちの心にとっても響きました。

講習会後は帯広のスズランボウルにてボウリング大会を開催しました。二人一組でチーム戦を行い、各チーム景品獲得を目指して白熱したゲームを展開しました。新型コロナウイルスの影響もあり集まる機会が少ない中で、久々に会えた部員同士、楽しい時間を過ごす事が出来ました。その後、市内のふじもりにて懇親会とビンゴゲームを行い、部員同士の絆を深め大いに盛り上がりしました。



カッチコッチ祭りを開催！

2月26日（日）に豊頃町志主催の「カッチコッチ祭り」を開催しました。農協青年部はミルクココアの無料配布と各種イベント運営のサポートを町内各青年部団体と共に行いました。

カッチコッチ祭りはソリすべり、スノーモービルの試乗、冬キャンプ体験ブースなどのアトラクションに加え、スノーフラッグ大会や雪中宝探しなどの

各種参加プログラムなど、大人から子どもまで楽しむことができるイベントです。

部員たちからは「子どもたちが楽しめて、ココアも好評でよかった」「今後もこのようなイベントには積極的に参加していきたい」という声があり、イベントを通じて町内各団体との協力関係を深めるいい機会でした。



定期総会



3月6日、農協本所大会議室において第54回JA豊頃町青年部定期総会を開催しました。4年ぶりに実開催を行い、役員7名に部員25名が出席しました。

令和4年度事業報告・収支決算、令和5年度部費の賦課方法、事業計画・収支予算案、規約改正、役員改選の全議案を賛成多数で可決しました。

高橋智紀部長は冒頭「令和4年度のスローガンを『盟友の輪、笑顔あふれる青年部活動』と掲げ、新型コロナウイルス対策に配慮しながら各部会活動の充実と盟友同士の団結を深め、変動する農業情勢に留意した活動をすすめた。次年度はさらに多くの部員が活動に参加を願いたい。協力してくれた皆様に感謝している。」と述べました。

令和5年度の役員体制は以下の通りです。

新役員体制

部 長	鈴木 雄 大	（前書記長）
副 部 長	武 内 創	（前畜産部会長）
書 記 長	川 口 知 紘	（前畑作部会長）
畜産部会長	井 下 慎 吾	（新任）
畑作部会長	村 上 剛 丸	（新任）
監 事	野 原 隆 弘	（再任）
監 事	高 橋 智 紀	（前部長）



新年会

生甲斐部



1月10日に十勝川温泉第一ホテルにおいて開催した新年会は、部員19名が宿泊し、懇親を深めました。

受付時間を十分に早め、部員の皆さんが温泉入浴を楽しんだ後、宴会をスタートしました。2次会用に設けた隣接した会場には宿泊部員全員が参加し、また、1次会から引き続き山口良一組合長と川口修専務も参席し、盃を交わしながら互いの近況報告に花が咲きました。

農協組合長杯ゲートボール大会

牛乳を
寄贈

2月15日に第11回大会を開催しました。参加33名に川口修専務とJA職員を加え7チームを編成し、各チーム2ゲーム全7試合を行いました。マスク着用によりお互いの表情が見えづらい中でしたが、日々練習している選手が多く、選手同士が楽しくコミュニケーションをとりながら熱戦を繰り広げました。開会式では加藤敏部長が「日常の中に積極的に運動を取り入れることで健康を保ち、コロナウィルスを吹き飛ばしましょう」と挨拶を述べました。



参加賞は当JAより12ロール入りトイレットペーパーのほか牛乳を寄贈しました。全選手が試合間で牛乳をおいしく飲み干す光景はとても印象に残りました。

優勝（敬省略）

嘉藤 照男 目黒 和子
松井 幸子 菊地 末子
高橋 茂子



ふるさと給食

和牛生産改良組合 ハンバーグを無償提供

2月10日、豊頃町和牛生産改良組合が和牛のハンバーグ280個を「ふるさと給食」へ無償提供しました。

今回の提供者は同組合監事の安藤誠さんです。ハンバーグは教育委員会にて教育長の中川直幸氏に手渡しました。安藤監事は「今後も引き続き継続していきたい。これを機に豊頃で和牛が生産されていることを知ってもらい、おいしく食べてもらいたい」と挨拶しました。

また、提供したハンバーグは2月15日の「ふるさと給食」にて子ども達のもとへ届きました。皆さんとてもおいしそうに完食しました。



~~~~~

## 第37回 ベこ塾 ～豊頃町酪農基礎講座～



3月14日、農協2階研修講義室にてベこ塾を開催し、6名の方が参加しました。

今回は、共立製薬株式会社 鏡友紀氏を講師に招き、「農場の防疫」について学びました。

消毒の基礎から牛舎や資材の効果的な消毒方法等を学び、皆さんとても感心した様子でした。座学後は、外に出て実際に車の消毒作業を体験しました。講習会の中で紹介された消毒液や資材に「どこで買うことができますか?」「値段はどれくらいしますか?」などの質問が多数あり、皆さんとても興味津々でした。とても勉強になった講習会でした。

ベこ塾とは……町内の女性農業者から、「酪農技術についてもっと勉強したいが、組織を立ち上げると開催計画等の事務作業が負担になり、出産や子育てができない。」と相談がありました。そこで普及センターを事務局とし、定期的に勉強会を行います。代表者は礼作別地区の津久井優子さんです。

# 農 畜 産 物 取 扱 実 績



## 甜 菜

|      | 単位 | 令和 3 年度 | 令和 4 年度 | 前年対比 |
|------|----|---------|---------|------|
| 作付面積 | ha | 570     | 518     | 91%  |
| 受入重量 | トン | 42,896  | 28,236  | 66%  |
| 平均糖分 | %  | 16.4    | 15.3    | 93%  |

## 小 麦

|      | 単位 | 令和 3 年度 | 令和 4 年度 | 前年対比 |
|------|----|---------|---------|------|
| 作付面積 | ha | 1,137   | 1,248   | 110% |
| 粗原重量 | トン | 8,400   | 6,520   | 78%  |
| 粗原単収 | 俵  | 12.3    | 8.71    | 71%  |
| 製品重量 | トン | 7,870   | 5,880   | 75%  |
| 製品単収 | 俵  | 11.5    | 7.85    | 68%  |

## 豆 類

|      | 単位 | 令和 3 年度 | 令和 4 年度 | 前年対比 |
|------|----|---------|---------|------|
| 一般大豆 | 俵  | 18,036  | 16,369  | 91%  |
| 光黒大豆 | 俵  | 2,092   | 610     | 29%  |
| 普通小豆 | 俵  | 30,843  | 24,814  | 80%  |
| 金 時  | 俵  | 5,125   | 3,555   | 69%  |
| 手 亡  | 俵  | 13,073  | 7,559   | 58%  |

## 馬 鈴 薯

|        | 単位 | 令和 3 年度 | 令和 4 年度 | 前年対比 |
|--------|----|---------|---------|------|
| 〈澱原用〉  |    |         |         |      |
| 受入重量   | トン | 13,417  | 11,825  | 88%  |
| 平均ライマン | %  | 20.8    | 19.1    | 92%  |
| 〈種 子〉  |    |         |         |      |
| 受入数量   | 俵  | 35,299  | 32,909  | 93%  |
| 〈食 用〉  |    |         |         |      |
| 受入数量   | トン | 11      | 11      | 100% |
| 〈加工用〉  |    |         |         |      |
| 受入数量   | トン | 14,897  | 13,909  | 93%  |

## 牛 乳

(期間 3月～2月)

|      | 単位 | 令和 3 年度 | 令和 4 年度 | 前年対比 |
|------|----|---------|---------|------|
| 出荷乳量 | トン | 73,043  | 73,118  | 100% |





新 人 紹 介



たけ むら も も  
竹 村 百 桃

**生年月日** 平成14年6月6日  
**出身校** 北海道武蔵女子短期大学  
**趣味** テニス・お菓子作り  
**所属** 総務部 管理課 管理係  
**抱負** 社会人1年目は、日々たくさんのことを吸収できるよう、努力して参ります。わからないことや慣れないことでご迷惑をおかけしますが、少しずつ仕事を覚え、信頼していただける職員を目指します。どのような仕事も精一杯頑張ってお参りますので、ご指導の程、よろしくお願い致します。



くさ なぎ ち はる  
草 薙 千 晴

**生年月日** 平成12年10月24日  
**出身校** 帯広畜産大学  
**趣味** 旅行・スポーツ観戦  
**所属** 農産部 農産課 農産係  
**抱負** 社会人1年目は、組合員の皆様をはじめ先輩方にご迷惑をおかけすることが多々ありますが、明るく元気に日々努力していきたいと思います。ご指導ご鞭撻の程よろしくお願い致します。

|      |       |       |      |        |       |       |        |       |         |       |       |      |      |       |       |
|------|-------|-------|------|--------|-------|-------|--------|-------|---------|-------|-------|------|------|-------|-------|
| 平和地区 | 礼作別地区 | 二里塚地区 | 統内地区 | 下農野牛地区 | 農野牛地区 | 二宮西地区 | 二宮中央地区 | 二宮東地区 | 長節・旅来地区 | 牛首別地区 | 茂岩南地区 | 幌岡地区 | 豊頃地区 | 十弗西地区 | 礼文内地区 |
| 太田知文 | 桐山誠   | 松尾典俊  | 門伸洋  | 山口勉    | 河崎正己  | 松本和則  | 木幡重夫   | 渡部大地  | 井下清     | 山本孝   | 佐竹利照  | 片山昇一 | 山口雄峰 | 福田真之  | 荻野滋雄  |

令和5年度  
農事組合長

## 退職のご挨拶



加藤 秋 司

陽春の候、組合員の皆様におかれましては益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。また、春耕期を迎え農作業にお忙しい毎日と存じます。

さて、私ことですが去る3月31日をもちまして定年退職となりました。

昭和57年4月より本組合に奉職をしまして41年間の長きに渡り、組合員の皆様には多大なるご支援とご指導頂き、また役職員の温かい支えのおかげで、無事定年を迎える事が出来たこと、心より感謝し厚く御礼申し上げます。畜産を除く各部で仕事をさせて頂き、それぞれの場所で良い経験をさせて頂きました。農業・農協を取り巻く環境は、肥料や飼料、燃油、資材品の高騰で大変厳しい状況ではありますが、組合員、役職員一丸となってこの難局を乗り越えられることを心よりお祈り申し上げます。

今後は、再雇用ということでもう少しの間本組合にお世話になりますので、今後とも変わらぬご厚情を賜りますようよろしくお願い致します。最後に、豊頃町農業協同組合の益々のご発展と組合員皆様、役職員皆様のご健勝とご多幸を御祈念し定年退職の挨拶とさせていただきます。



廣 澤 至 位

組合員の皆様におかれましては、春耕期を迎え何かとご多忙の事とご推察申し上げます。

さて、私事3月31日をもちまして定年退職致しました。昭和60年4月本組合に奉職させていただき、農産課・貯金共済課・営農相談係・内部監査室と38年間の長きに渡り勤務できましたのは、組合員の皆様をはじめ役職員皆様のお力添えがあったおかげと、心からお礼と感謝を申し上げます。

昨今の農業・農協を取り巻く情勢は大変厳しく、新型コロナウイルスの及ぼす影響からの脱却や資材価格の高騰等懸念される事象は多くありますが、組合員・役職員の皆様が一丸となりこれからの難局を乗り越えられるものと確信しております。

今後は再雇用として引続き務めさせていただくこととなりますので、今後ともご指導、ご鞭撻賜りますようお願い申し上げます。

最後に、皆様のご健勝とご繁栄を心よりご祈念申し上げ、退職の挨拶とさせていただきます。誠にありがとうございました。



## 編集後記

春です。春は別れと出会いの季節でもありますね。3月末、加藤営農部長と廣澤内部監査室長の定年退職祝いを営農部で行いました。他の部署の人たちからの協力もあり、とても楽しく会を終えました。ちなみに、写真の横幕は信用部のMが書いてくれました。とても良い作品をありがとうございます。加藤部長と廣澤室長、大変お世話になりました。ただ、お二人は再任用で残ってもらえるので、とても心強いです！4月は、新たに二人の職員が企画に来てくれました。これからよろしくお願いします。あれ?!ということは、次号の編集後記から二人にも書いてもらえますね。とても楽しみです！

長くなりましたが、昨年度の農作業事故の件数は少し減りました。組合員の皆様におかれましては、引き続き農作業事故防止に努めていただきたくお願い申し上げます。

企画係 T・S

